

論語教室だより

『寺子屋・こども論語塾』世話人会

第 90 号

2018 (平成30) 年10月20日 (土)

『解決できない問題なんてない』

寺子屋・こども論語塾 主宰 新田 修

2学期が始まって既に2ヶ月になるが、長期夏休み明けのこのころに若者の自殺者が急増するという。

いじめや友達関係のもつれ、成績不振や家庭問題など、様々な理由が考えられる。教師はもちろんのこと家庭や周囲の大人は子供の様子に気を付けなければならない時期だ。

つい先日もしじめが理由で「ストレスでもう生きていけない」とスマホに記して中2の女子生徒が自殺している。楽しいことが待っている筈の10代前半。言葉もない。

子供が朝起きれない、食欲がない、回りから見て覇気が感じられない。そのような微妙な変化がSOSなのかもしれない。人知れずつらい思いを口に出せない子供達が多い現実を見過ごしてはいないだろうか。

NPO法人全国不登校新聞社事務局 長の小熊広宜氏は不登校新聞に次のように述べている。

『学校は大事な場所です。しかし、その学校があなたにとって、安全で安心できる場所じゃなければ意味がありません。あなたの将来を保障してくれるのは学校ではありません。あなたが元気に今日を生きていること。これがあなたの将来の可能性を広げてくれる土台です。だからこそ、今がつけければ、休むことが大切です。学校以外にも、フリースクールや児童会館、図書館など、あなたがあなたのままで、安心して居られる場所があります。無料で使える電話相談「チャイルドライン」だってあるのです。』と。

人は死にたいほどつらいことや、悲しいこともある。そんなときは無理することはない。走り疲れたら歩けばいいし、歩き疲れたら立ち止まればいいのだ。しばらくしたら、きっと走れるようになる。焦ることはない。

頑張っ、頑張っ、それでもどうすることもできない時、「自分は今のままの自分でいいのだ」とつぶやいてみてはどうだろう。それは決して逃げていることではない。

無理して学校に行かなくていいし、成績だって良くなくてもいい。そう思えば、日々の暮らしに違った角度から光が差すかも知れない。

今を生きる若者よ! ひとりでかかえこまない人生を歩んでほしい。解決できない問題なんてないのだから。

〈本日のスケジュール〉

今年も年に一度の坐禅三昧・論語三昧を行います。三昧とは熱中して楽しむことをいいます。坐禅三昧は、北大寺の大波僧侶に指導してもらいますが、時間を10分短縮せざるを得なかった点、ご了承下さい。論語三昧は、塾生による授業を行います。今年4名やってくれることになりました。嬉しい限りです。

14:00～14:20 坐禅三昧(大波僧侶の指導)

14:25～15:35 論語三昧(新田先生の指導)

- ① 最初の号令→村嶋 尋枝さん
- ② 「論語教室だより」第90号の説明
- ③ 論語の授業者(下記の順番で行います)
 1. 渡邊 春太郎君(小3)「衛霊公第十五・㊸」
 2. 光田 虎ノ介君(小4)「公冶長第五・㊵」
 3. 藤寫 果歩さん(小6)「為政第二・㊹」
 4. 街道 夢さん(中2)「雍也第六・㊶」
- ④ 記念品の贈呈
- ⑤ 最後の号令→柴田 瑠衣子さん